

科目名	単位数	対象	必／選	早朝講座
生物基礎	2	3年染織デザイン科	選択	無
1. 目標 日常生活や社会との関連を図りながら生物や生物現象への関心を高め、目的意識をもって観察、実験などを行い、生物学的に探究する能力と態度を育てるとともに、生物学の基本的な概念や原理・法則を理解さえ、科学的な見方や考え方を養う。 (学習指導要領 生物基礎より)				
2. 到達目標 ① 生命の基本単位である細胞の学習を通して生物の共通性と多様性について理解する。 ② 遺伝子について観察、実験などを通して探究し、DNAの構造と機能の概要を理解する。 ③ 生物には体内環境を維持する仕組みがあり、その維持と健康との関係について理解する。 ④ 植生の多様性とその分布について、その分布要因について理解する。 ⑤ 生物の多様性と生態系について、観察・実験を通してその成り立ちと保全の重要性について理解する。				
3. 学習のワンポイントアドバイス ① 授業の前には、教科書を一読し、用語や図を確認する。 ② 授業では、講義をしっかり聞き、わからない点があれば、すぐ質問し解決する。 ③ プリントやノートはきちんと整理し、自分なりに工夫してまとめる。 ④ 週2回しか授業がないので、1時間あたりの進度が早い。学習した内容を定着・発展させるためには、家庭学習で「問題集」を活用した演習を行い、復習をすること。 ⑤ 教科書にでてくる図・グラフ等は、自分で実際に描いて理解する。				
4. 評価の方法 定期考査、実力テスト、小テスト、実験実習レポート、週末課題、夏期休暇課題、授業態度、勤怠状況等を総合的に評価する。				
5. 使用する教科書・副教材 教科書： 改訂版 生物基礎 (数研出版) 副教材： 四訂版 リードLight ノート 生物基礎 (数研出版) 沖縄県高等学校生物資料集－郷土の自然と生物実験－ (沖縄生物教育研究会)				
6. 進路とのかかわり ○大学入学共通テストでは、一般に理科は基礎4科目中2科目選択する。理系学部学科の中には生物基礎・生物の選択を義務づける場合や、逆に選択できない場合がある。大学の募集要項で必ず確かめること。 ○理学部・医学部・農学部・工学部（一部）・教育学部（理数系）の個別学力試験で必修または選択科目として指定される。				